

「青年教職員に対するハラスメント調査 2019」自由記述(抜粋)

1. どのようなハラスメントを受けたか

(1)パワハラ

<叱責・人格否定・「指導」に乗じて>

| | | | | |
|----|-----|---|---|--|
| 1 | 京都 | 特 | 男 | SNSに悪口を書かれる。共通の関係者(同じ職場)がそれを見たり、その意見だけを聞いてコメントするなど。 |
| 2 | 和歌山 | 中 | 男 | 自分にだけ伝達せず、できなければ、生徒の前であっても叱責という状況が多々ある。 |
| 3 | 埼玉 | 特 | 男 | パワハラについて以前うけたことがあります。そのときは暴言、人格否定などがあり、病休1か月とりました。 |
| 4 | 京都 | 高 | 男 | 確証もない段階で色々聞かれた。その際、言葉が強く怖い思いをした。 |
| 5 | 京都 | 特 | 女 | 情報を共有できず、相談できない。威圧的態度、ミスへの叱責。 |
| 6 | 京都 | 特 | 女 | 単元や授業の計画の立て方について、職員室で「そんな立て方普通はしない」と強い口調で言われた。 |
| 7 | 京都 | 特 | 女 | 職員室で人が多くいる時に叱られた。間違いをその場では指摘されず人前で言われる。執拗に怒鳴られた。その後一方的に謝られた。 |
| 8 | 京都 | 特 | 女 | 威圧的態度、ミスへの叱責。 |
| 9 | 群馬 | 特 | 男 | 部活の朝練、休日練習の強制。どなられた。ミスがあるとしつこく説教。気に入らないことがあるとあからさまに無視する。「そんなんでよく今まで仕事してたな」など人格否定、差別的な言動。 |
| 10 | 香川 | 高 | | 長時間職員室でまたされたまま、一方的に叱責された。周囲で見ていた職員や管理職もいたが間に入ってくれなかった。人格を否定されるような発言や脅迫された。休日、話し合いの場をもつように管理職に言われ、…その時も人格を否定する発言をされ、一方的に文句を言われるだけで何も解決にはならなかった。…フォロー等はいっさいなかった。 |
| 11 | 香川 | 高 | | 非常に厳しい調子で注意・指導をされる。(仕事、私的なことについても) 他の先生にはさせないのに、私にだけ仕事を押しつける。(自分にできそうなことでも) 逆に、アドバイス(と本人は思っている)をしてきては、過剰に関わってくる。 何かにつけて、嫌味を言う。 |
| 12 | 香川 | 高 | | 生徒の前で怒鳴られ人格を否定されたような発言を生徒に向けて言っていた。 |
| 13 | 香川 | 高 | | 書類の担当者の名前の並び順が、担当の主である私から並んでいたら、「お前は俺よりえらいのか」と言われた。(私が書類を作ったのではなく、管理職が作っている) |
| 14 | 香川 | 特 | | 何時間も叱責を受ける |
| 15 | 埼玉 | 小 | | 担任、学年を干す、長時間の叱責、本来受け取れるはずの手当の不払い、生徒や保護者の前での暴言、辱め、雑務の押しつけ。 |
| 16 | 山口 | 小 | 女 | ・過剰な叱責、追求(そんなことしても意味がない、なめてるのか 等) ・特別支援教育、特別支援学級担任に対する偏見の押し付け ・合同授業中、全体指示に割って入られ、嫌味を含めながらその人が全体指示をした。 ・次の日の日課とその内容を言われた。 他 |

| | | | | |
|----|-----|---|---|---|
| 17 | 山口 | 小 | 男 | 来年度の希望(担当学年)を書いたら、「他の若い職員は一任と書いたのに、いい加減にしろ」と叱責された。(校長から) |
| 18 | 滋賀 | 小 | | 職員室で大きな声で「仕事に対する意識が低い」というようなことを言われた。中休みに子どもの前で叱責された。「クラスをまとめられていない」と陰口をたたかれた。後輩教諭の初任者指導の内容がわたしを批判するようなものだった。 |
| 19 | 滋賀 | 小 | | 指導について細かく直しを求められて、「それが無理なら教師をやめろ」と言われた。 |
| 20 | 秋田 | 高 | 女 | 「積極的に電話に出ろ」と言われ、威嚇された。(ペンで机をたたく) |
| 21 | 神奈川 | 中 | | 子どもの前で、有無を言わずに怒鳴り散らされた。 |
| 22 | 静岡 | 高 | 男 | 少しでも失敗すると異常なまでの叱責、19時過ぎに急に仕事を振られた。学校外の人間が持ち込んだ溶接修理を頼まれた。どう考えても今日明日で終わらせるべき仕事ではないのにあたかも急いでいる様に振り、仕事を頼んできた本人はすぐに帰った。朝の登校指導当番前で時間が無いのにお構い無しに、電気ポットの水が少なかった事を30分くらい叱責された。事務に無断で付けてあった電灯の電球が球切れになり、交換していなかった事について、20時過ぎてから30分くらい叱責された。 |
| 23 | 大阪 | 高 | 男 | 職朝で庶務部からの連絡事項に反対意見を言ったら、その部署の同僚から怒鳴られた。 |
| 24 | 大阪 | 小 | 男 | ・子どもの前で、運動会の応援団の歌について大声で叱責をうけた(ベテラン) ・「担任もって、ちゃんと仕事しろ」(飲み会帰り、同僚) |
| 25 | 大阪 | 小 | 女 | 40代以上の同僚から、給湯室(通称小部屋)に呼び出され、校内体制についての考え方の違いから「余計なことしないで!!」「あなた、ずれてるのよ!!」と罵られたり、職員室のまん中で「あなたの指導が悪かったんじゃないですか?!」と大声で言われた。 |
| 26 | 大阪 | 小 | 女 | 会議の場で、執拗に責められた。その後も、私が年上で年下の同僚にきちんと指導しないということで、攻撃を受けた。 |
| 27 | 大阪 | 中 | | 教頭が人によって対応をかえて、暴言があった。 |
| 28 | 長崎 | 高 | 男 | 生徒の前で怒鳴る。教室の教卓の中をチェックされ、過去のプリント残部等が入っていると叱責される。「(教員は)向いていないからやめた方がよい、生徒の為にそうすべきだ」と言われる。振休を取って休む先生に「若手のくせに休んで遊ぶ暇があると考えている奴はくずだ」と言うため休めない…等。 |
| 29 | 長野 | 高 | | 仕事上のミスを別の職員にも言いふらされ、叱責を受けた。 |
| 30 | 東京 | 小 | | ・職員室で他の教員の前で叱責される。 ・忙しいから!と言われ、仕事の相談を後回しにされる。(そのあと他の職員と雑談している。) ・以前のミスをずっと責められる。 ・急に仕事の内容を、書面にしてまとめろと指示される。(通常と違う指示がある。) ・管理職(校長)に相談すると、「勝手に校長に相談されて傷ついた」などと言われる。 ・教員と話をしていると、聞き耳をたてたり、後を着いてくる。周りに相談できないようにしてくる。他の教員とのラインを見せろと強要された。 |
| 31 | 奈良 | 小 | | 必要以上に責められて、無視され、学年でうまく協力することができなかった。 |
| 32 | 富山 | 高 | 女 | ・過剰な叱責・職員全員の前での人格否定・生徒の前での悪口。 |

| | | | | |
|----|-----|---|---|--|
| 33 | 福岡 | 小 | | 私が職員室で言っていることが間違っていたことは事実だが、その場で大きな声を上げられた。 |
| 34 | 兵庫 | 小 | 男 | 職員会議の場で1時間ほど叱責される |
| 35 | 北海道 | 高 | | 怒鳴られる。聞こえる悪口。学校内での骨折の労災認められず。 |
| 36 | 和歌山 | 小 | 女 | クラスが崩壊状態になり、指示が通らないし、うまくいかないことがつづいたのだが、校長がきつい言葉で私に注意してきた(怒ってきた) |
| 37 | 岡山 | 高 | 男 | 教務間の連絡を自分だけ言われぬ。 |
| 38 | 京都 | 高 | 男 | 一時期と思っただけで仕事がなかった。割り振りが無い。存在していないかのように扱われた。 |
| 39 | 神奈川 | 特 | 男 | ・無視 ・自分だけ会議に呼ばれずに会議が行われ、議事録がまわってきた。 |
| 40 | 香川 | 高 | | 失敗をいつまでもグチグチ言うてくる |
| 41 | 岐阜 | 中 | | 過剰なチェック、在勤時間を減らすようなハラスメント |
| 42 | 大阪 | 小 | 女 | ・受け持っている児童に対して「お前ら」発言。 ・会計の書式や学年だよりで、フォントサイズやレイアウトなどの内容以外の細かな指示が多い。 |
| 43 | 長野 | 高 | 女 | 勤務時間を細かくチェックされたり、同じ教科の先生の仕事内容について意見したら、改善するどころか、より厳しくなったりした。 |
| 44 | 富山 | 高 | 男 | 起案文章が不必要に何度も戻る。 |
| 45 | 京都 | 高 | | 部活動の副顧問をしているが、主顧問が相談なく決めた試合・合宿などこちらの予定なしに決められる。合宿では宿泊施設から貸し切りバス、飲料、会場までの輸送(合宿所との)、昼食の手配、全てにおいてまかせられ、相当な負担になっているが、これはパワハラではないか。(主顧問から副顧問へのパワハラ) 勝手にやってくれるならいいが、意欲のままにさせる、断れない。実際に熱中症で生徒が倒れている。今年、救急車にも乗って対応した場面もある。 |
| 46 | 愛知 | 小 | | 50代の先輩職員が先に赴任して物場所を覚えてくれなかったり、自分のやり方を押し通そうとしてきた。管理職に相談したが「あなたが我慢すればいいことだ」と一蹴された。電話を取り次いでくれない、無視される、業務上必要なことで話しかけても雑談でもお菓子を差し出したりしても「は？」とげげんな顔。自分は休むのに私の年休には文句をいい、段々元気がなくなれば、「もっと明るく大きな声で挨拶しなさい」と指導された。ちょっとの休憩も「トイレ時間が長い」と校長教頭に言われ、二学期には管理職もあちらの言い分を鵜呑みにして私を指導するようになった。体調不良で出張の欠席をお願いした際に「なんで行かないんだ！」とカッと校長に怒鳴られた。段々怒られること指導されることが多くなり、校長室、職員室、電話と、いろんなところで指導された。 |
| 47 | 岐阜 | 高 | | 独身だから暇でしょう？と言われた。(子育てしてないから)などもありました。 |
| 48 | 京都 | 特 | 女 | 相手が自分の考えを一方向的に言い、それに従うように迫る感じ。 また、私の人事に納得がいかなかったのか、「あなたは～に向いていないんじゃない。転職した方がいい。～に居場所はない」と言われた。 |

| | | | | |
|----|-----|---|---|---|
| 49 | 京都 | 特 | 男 | <ul style="list-style-type: none"> ・当事者であるのに話し合いに参加させられず、自分の知らないところで自分の仕事について決められていた。 ・常に横からパソコン画面を見てきた理、机上のプリントを勝手に見られたりする。 |
| 50 | 京都 | 特 | 男 | どんな事でも総括は自分が正しいと思うことをよく押し付ける。 |
| 51 | 香川 | 高 | | 「選手」(生徒とは考えていない)を強くできない奴(教員)はダメだという考えを押し付けられる。 |
| 52 | 香川 | 高 | | 仕事内容を詳しく説明されるわけでもなく、与えられた仕事をし、ミスをした際に管理職から何度も呼び出され理不尽なことを言われた。 |
| 53 | 香川 | 高 | | 精神的負担になるような、意見の押しつけ |
| 54 | 香川 | 特 | | 若いからよろしくと丸投げ(担当者は何もせずに帰っていた)。 |
| 55 | 佐賀 | 高 | 女 | <p>勤務時間外に管理職と一緒に外部の人と会うことを度々強制された(勤務校の同窓会)部顧問が3人いるのにもかかわらず、副顧問の当方しか顧問としての仕事をしていなかったため、負担が大きく、管理職に申し出るも無視された。その上、20人以上の部員を2泊の引率でも一人で引率し続けていた。</p> <p>診断書とともに病気を取得したい旨を申し出たが、はじめは断られた。「全然まだ元気そうじゃないか」と言われた。</p> <p>セクハラについても相談しても「はっきりと断ればよい」とセクハラとして認識することさえ拒まれた。断らない私が悪いという雰囲気、大げさな・・・という感じだった。</p> |
| 56 | 秋田 | 高 | | 仕事の進め方や手法について、提案しても即座に却下された。 |
| 57 | 神奈川 | 特 | 男 | ある教員に向かってコミュニケーションのつもりで、唾をかけた子どもがいた。その時に「唾を吐かせるのはおかしい、指導が間違っている」「責任を取れ」と言われげんこつをされたり、腹部を殴られることがあった。 |
| 58 | 大阪 | 小 | 女 | 学級がうまくいってないことに対して、「みんなに迷惑かけているんだから、まず謝罪すべき」と言われた。 |
| 59 | 大阪 | 小 | 女 | 支援の考え方「それはあなたの思いこみ」と法律など無視で押し付けられる。流される。 |
| 60 | 長野 | 高 | 男 | 部活での強制、暴言など。体育課による一方的な押し付け |
| 61 | 長野 | 高 | 男 | 分掌を決める際、ある部活動の顧問になるのを断っていたら、管理職や分掌委員長たちに別室に呼ばれ、複数対1人の状況となり、断れない雰囲気となって承諾してしまった。その年は新担任も任せられ、仕事の振り方に不平等さを感じた。 |
| 62 | 東京 | 中 | | 部活の顧問は管理職が決めるから、教諭は口だすな、的な内容。 |
| 63 | 奈良 | 小 | 女 | 無視する。同僚間での悪口。会議室で必要のない指導を受ける。 |
| 64 | 富山 | 高 | | <ul style="list-style-type: none"> ・「飲み会に出るのは仕事だから当然だ」と言われた。(この年に身内に不幸があり、参加を控えていたが) ・教科特性を見て、いつも見下しているような扱いを受ける。「検定などやめろ」と言われたり、「どうせ再編でなくなる学科だ」と言われる。 |
| 65 | 和歌山 | 小 | | 理不尽なことを言われた。初任指導をした際に、「そんなことせんでいいよ」とやっていることを否定された。(指導の仕方が悪いようなことを言われた) |
| 66 | | 特 | 男 | 自分の知らないところで物事が決まる。行事の計画を一切伝えない。 |

| | | | | |
|----|-----|---|---|--|
| 67 | 岐阜 | 特 | | 初任者のときに「この仕事が不適でないか」と校長に言われた |
| 68 | 大阪 | 高 | 男 | それって「～ですよ」というと「嫌ならやめたらええねん」と言われる。(パワハラ相談窓口) |
| 69 | 東京 | 小 | | 解雇を示唆する発言や、人格否定的な発言。職務外の仕事や出勤の強要示唆。 |
| 70 | 富山 | 高 | 男 | 異動の強要その他面談における罵倒(無能、役立たず等) |
| 71 | 兵庫 | 特 | 女 | 「次の仕事はないので仕事をさがしてください」等… |
| 72 | 愛知 | 中 | | 「第二の組合に入るな」「朝の勤務開始 20 分前に来い」 |
| 73 | 香川 | 高 | | 命にかかわる発作を伴う持病があるため、異動があるため、「異動には配慮してほしい」と申請していたが、無視され、異動発表当日まで相談もなく、異動させられた。 |
| 74 | 秋田 | 高 | 男 | 職員会議と重なる時間に年次請求(娘の保育園の夏祭りのため)をしたところ認められなかった。請求したことが当日であったことも悪かったかもしれない。「職員会議に出席することを義務付ける法的根拠はありますか?」と問うたら「教職員として出るのが当然だから」という無根拠なものだった。その後年次請求を取り消した。(H30,7 月のこと) |
| 75 | 秋田 | 高 | 女 | ・自分が担当している分掌の仕事についての苦情(面と向かって言われたものも、また聞きのものも含む) ・病院に通っていて早退することについての陰口(アンケートに書かれたこともあった) |
| 76 | 神奈川 | 特 | 女 | 公式な会議の場で、発言・提案する権利を奪われました。 |
| 77 | 神奈川 | 特 | | 休暇届けの理由を聞かれ受理されない。 |
| 78 | 青森 | 中 | | ・「夏季休暇であっても、学校に来るべきだ、休むのは無責任だ」と言われた。 ・何度も指導案をゼロベースで書き直しさせられた。 ・年休をとったが、理由を聞かれた。コンサートに行っただけで、「そんなことで休むのか」と叱られた。 |
| 79 | 群馬 | 小 | 男 | 「あなたはこの仕事に向いていない」「あなた(の性格や人間性)はおかしい」というような人格否定。 |
| 80 | 群馬 | 中 | | 「他の先生は頑張っているのに」と言われた。 |
| 81 | 香川 | 小 | 男 | 飲み会への強要。子どもの前での指示・指導。服装や外見に対するいじり。 |
| 82 | 青森 | 小 | | 「あなたの生き方が悪いから採用試験に落ちるんだ」と人格否定的なことを言われた。 |
| 83 | 長野 | 高 | | 体形についてのからかいを何度も受ける。 |
| 84 | 長野 | 高 | | 人格を否定する発言、業務外の雑用の押し付け(飲み会の企画等) |
| 85 | 東京 | 中 | | 無能、低能、仕事しない者扱い。人格を否定する発言。仕事確認における強制的な捺印。生徒の前での理不尽な叱責。 |
| 86 | 富山 | 特 | 男 | いやみを言われ、意図的に自分のクラスを差別した。 |
| 87 | 富山 | 高 | | 性差別、偏見、人格否定、不当な理由で仕事をうばわれた。 |
| 88 | 富山 | 高 | | 失敗に関する叱責以外での人格否定 |
| 89 | 富山 | 高 | 男 | 性格や考え方に対する嫌味 |
| 90 | 福島 | 高 | | 言葉による暴力や人格否定。 |
| 91 | 北海道 | 高 | | 人格否定、金銭強要、休日や時間外の強制的出勤 |

| | | | | |
|-----|-----|---|---|---|
| 92 | 群馬 | 小 | 男 | ・運動会の練習時、児童の前で「黙ってて」と怒鳴られた。 ・初任研究中、職員室で「気をつかえ」と怒鳴られた。 ・管理職に話をしに行くと、受け付けてもらえなかった。 |
| 93 | 群馬 | 中 | 女 | ・自分が参加しない飲み会の送迎をさせられた。 ・子どもの前で自分がしてしまった失敗を責められた。 |
| 94 | 香川 | 高 | | 生徒の前で、必要とは思えない内容の指導を受けた |
| 95 | 奈良 | 特 | | 子どもの前での叱責 |
| 96 | 富山 | 高 | 男 | 「部活動の顧問を外す」と、ことあるごとに言われた(嫌味っぽく)。 生徒に向かって「〇〇先生(私)は来年から顧問変わるから、今のうちに教わっとかれ」と言われた。 文化祭の直会で、全員の前でマイクで失敗した点を馬鹿にするような口調で責められた。 |
| 97 | 北海道 | 高 | | 職員会議でいきなり仕事のダメ出しをされた。後で話したら、その人の誤解だった。 みんなの前でいきなり言われたことに対しては謝罪させた。 |
| 98 | | 小 | 女 | 会議室で必要のない指導を受ける。 |
| 99 | 岡山 | 高 | 女 | ・不適切と思われる部費の予算立てがあったので、該当顧問と話をした後、生徒から「うちの顧問が『担当教員(私のことです)が勝手に予算をさくっている』と言っている」と聞かされた。 ・以上のことを管理職に相談、報告したが返事は「何が重大な問題なのか分からない」と返事。同僚に相談しても「我慢した方がいい、闘ってしょうがない、他のことを頑張るべき」と言われた。 ・困ったことがあって管理職に相談したら、「それは君を含んでその人たちで話をするべき。君がむしろその人たちを動かすべき」と言われた。 |
| 100 | 京都 | 特 | 男 | 会議中に途中退席を命じられた。 |
| 101 | 群馬 | 特 | 女 | 相談に伺おうとしたら「今は飲み会の話しか受け付けられない」と言われた。相担している教員個人の仕事を相担しているという理由で無理強いをされた。 |
| 102 | 青森 | 小 | | 職員の昼食を作ること |
| 103 | 東京 | 中 | | 地域の総会に「担当なんだから出ろ」と強要された。髪の色を指摘された。染めていますが…「黒にしろ」と、言われた。教育委員会指導主事から、「あなたを採用するかどうか悩んだのよ」と、半ば脅しで言われた。 |
| 104 | 富山 | 高 | 男 | ・時間内に終わるはずのない仕事をふられた。 ・妻の育休について |
| 105 | 富山 | 高 | 女 | ・学年の仕事(本来必要ではない仕事)を任された。 ・県外引率。 |

(2)セクハラ

| | | | | |
|-----|----|---|---|---|
| 106 | 大阪 | 小 | 女 | 私自身は経験はないが、周りにはパワハラ・セクハラで苦しんでいた人がいた。パワハラは管理職だけでなく同僚間でも気をつけないといけないと思う。 |
| 107 | 兵庫 | 特 | | パワハラやセクハラの方が悩んだことが多いです |
| 108 | 香川 | 高 | | 本人は冗談半分の言葉によるもの。一般的にはセクハラだと考えられる。 |
| 109 | 埼玉 | 小 | | 「家庭をもって一人前」と校長通信に書いてあった |
| 110 | 埼玉 | 中 | | 結婚4年目だったため、「いつ子どもを作るのか」と職員室内でしつこく聞かれた。 |

| | | | | |
|-----|-----|---|---|---|
| 111 | 神奈川 | 特 | | 性別の固定概念を一方向的に伝えられると苦しいです。また、個人に対するイメージで話されたり、「〇〇だよ」と直接言われると笑って対応するしかできません。 |
| 112 | 千葉 | 小 | 女 | 一部の女性職員に対してあだ名で呼ぶ。身体のことを言うてくる。 |
| 113 | 東京 | 小 | | 飲み会の時に個人的に誘われた。 |
| 114 | 東京 | 小 | 女 | 「この職場にはいない」、異動するといっている年に「妊娠時期を考えろ」など |
| 115 | 東京 | 中 | | 異性の同僚と交際しているかどうかを執拗に聞かれた |
| 116 | 富山 | 高 | 男 | ・飲み会に強引に誘われ「キレイなかつこうで、良い匂いをさせて来い」と言われた。飲み会に行くと、女性はじゃんけんをして順番を決めさせられ、男性の間に順番に座らされた。「女は顔が命」など、差別的な話をずっと聞かされた。 ・同じイスに座らされた。 |
| 117 | 富山 | 高 | 女 | ・同じ職場の他の職員に私の車、住居(アパート)、持ち物などの私的な話を聞きだしていた。 ・プライベートをしつこく聞いてくる。私の家族の話了他から聞き、事実がどうか確認してくる。 ・ラインアカウントを職員の連絡網の電話番号を使い、許可なく登録し、定期的に連絡してくる。 |
| 118 | 富山 | 高 | 女 | ・休日に私用の連絡をしてくる。・他人の悪口を聞かされる ・私生活のことを細かく聞いてくる　・仕事を全て若手に押しつける ・休みをとると「どうしてか」と聞かれる ・デスクのひきだしを不在時に勝手に開けられる→開けたことを報告される。このことを管理職に相談したところ「カギをかけない方が悪い」と言われた。 |
| 119 | 富山 | 高 | 女 | 不愉快な質問を、「健康診断に必要」と言って、聞かれる。 |
| 120 | 北海道 | 高 | | 酷いものではないが、性的な言葉を出す |
| 121 | 北海道 | 高 | | 「うちは部活の学校だから、女性はいない」と管理職が言った |
| 122 | 大阪 | 中 | 女 | ・毎日 LINE のメッセージ　・個室で体をさわられる(マッサージ) (今はありません) |
| 123 | 長野 | 高 | | 一方的な贈り物、身体的接触の要求(ハグしてほしい)、身体的な特徴や服装についてコメント |
| 124 | 長野 | 高 | | ・複数の要素が絡んで起こった事象について、強く一方的に謝罪を求められる。 ・後ろを通りすぎる際に、偶然を装って体に触れる。 ・成人の職員について「あの子」と呼び、「あの子〇〇だからダメ」等と影で話し合い、それが本人に伝えられる。 |
| 125 | 東京 | 中 | | 教育現場におけるハラスメントは、世間が思う以上に深刻です。私の同期はセクハラで退職しました。根絶にむけて私も戦います。 |
| 126 | 富山 | 高 | 女 | ・保健室で毎朝1～2時間滞在し、プライベートな内容まで聞いてくる。 ・他職員と同じことをしていても、自分だけが個室に呼ばれ叱責を受ける。 ・機嫌を損ねると数日間無視される。 ・不必要なボディタッチ、不適切な性に関する質問 |
| 127 | 富山 | 高 | 女 | 飲み会のセクハラ発言、車の中で急に抱きつかれた 「家に行かせて」と何度も言われた |
| 128 | 富山 | 高 | 女 | 手をつながれた、手紙やプレゼントをもらった、困って学校であいさつできないでいると、メールで怒ったようなメッセージがとどいた |

(3) マタハラ

| | | | | |
|-----|----|---|---|---|
| 129 | 大阪 | 中 | 女 | 本校ではないが、男性教員が育休を希望したら管理職から否定的な発言(パワハラ)を受けた。 |
| 130 | 京都 | 高 | 男 | ハラスメントとは言えないかもしれませんが、担任は「卒業させるまでは結婚・出産をしてはいけない」という暗黙のルール、空気、雰囲気強く感じます。 業務内容によってライフプランが大きく左右されることに違和感があります。 |
| 131 | 岡山 | 高 | 女 | ・「小さい子どもがおるって聞いたけど、世に言う親が育ててくれとるってやつ？」と私が両親に子育て全てを押し付けていると決めつけた発言をされた。 ・学校の近くの保育園に転園して残業すれば良いと言われた。保育園も激戦区でやっと入れたのに…。 ・子どもの病気より仕事を優先させた人のことを「働く母の鏡」と子どもの看病で休暇を頂いた後に説明された。 ・子どもの迎えのため、定時に帰らないとならないのだが、「もう帰れるんじゃない」と通り過ぎざまにボソツと言われた。 |
| 132 | 京都 | 特 | 男 | 「ええな～、子どもと遊んで給料もらって」と言われました。 育児をする男性を「イクメン」という時点でマタハラだと思います。 |
| 133 | 京都 | 高 | 女 | ・育児による部分休業をつかい、育休から復帰した際に管理職から「周りに迷惑をかけることになる。そこはしっかりと感謝の気持ちを持って働くように」と言われた。 ・子どもの行事で特休を出す際、「その日は職員会議があるのに…」と言われた。 |
| 134 | 埼玉 | 小 | 女 | 育児休暇明けに時短勤務を希望しており、その旨を申し出たら「取れないと思うよ」と言われ、子どもの幼稚園送迎が理由と話したら「どうして保育園じゃなく幼稚園なの」「親の介護とかじゃなく子の送迎は正当な理由にならない」と言われました。 |
| 135 | 東京 | 小 | | 否定的な言葉でのみしか評価をしない、今年の子供を産むと言われる |
| 136 | 富山 | 高 | 女 | 妊娠中、代替の教員がいないことについて、すごくストレスになることを言われる。 |

2. 改善を求めて

(1) 認識のずれ、ハラスメント防止への理解をうながす必要性

| | | | | |
|-----|----|---|---|--|
| 137 | 大阪 | 小 | 女 | ・教師の人権無視→教師のピアス、ネックレス、(服装まで)、などを禁止。(子どもと接するときにあぶないというが、指輪は良い→個人の価値を押しつけないでほしい) ・お気に入りの教師を、かわいがる。 ・生徒指導と名のつく仕事が多すぎ。 ・学年会をとる時間もなく、毎日研修などが入っている。 |
| 138 | 京都 | 特 | 男 | ハラスメントという言葉だけが独り歩きしていないかと思うこともあります。アンケートと矛盾しますが。 |
| 139 | 京都 | 高 | 男 | 特定の人の仕事量が多い(偏っている)。人を増やすか特別手当など考える必要があるように思う。 |

| | | | | |
|-----|-----|---|---|--|
| 140 | 富山 | 高 | 女 | ハラスメントの意識が低い人は決まっています。教職同士だけではなく、もちろん子供に対しても評価権を武器に不当なことを押しつけています。子どもたちからもクレームが来ますが、どうしたらいいかわかりません。いつか子どもが欲しいなと思っていますが、教員を続けながらではやっていけないなと思っています。 |
| 141 | 富山 | 高 | 女 | ハラスメントは人によって受け取り方が違うし、人によってはハラスメントとして訴えられる発言も、別の人にとってはコミュニケーションの一つなんだろうなあと受け流しているため、結局は発言者と受け取り側がよい関係を築いているかどうかが大切だと思う。 |
| 142 | 富山 | 高 | 男 | 「若いから…」という言葉だけで、いろいろな仕事を押しつけられるのもハラスメントだと思うのですが、そのような理由で言われることが多く悲しい。 |
| 143 | 山口 | 小 | 女 | 周囲の人に言われて、はじめてパワハラだとわかった。気がついたら客観的に考えられなくなっていたので、本当に恐ろしいものだと思う。異動で救われたが、異動先の方々が心配。校長は相手を擁護している様子だったため、相談しても状況はほとんど変わらなかった。 |
| 144 | 和歌山 | 小 | | <ul style="list-style-type: none"> ・自分より年配の先生方は、自分たちがやってきたことが正しいと思って指図することが多い、それがハラスメントとは思わないが、同じことを20代にするとハラスメントと捉えられる。(今回、ときどきあるにしたのは、そのような理由から) ・年上の先生方がもっと活発に若手教員育成に励んでほしいと思う。(40代・50代がまだわかりかし多い地域なので)30代に任せるなら、口出し(いきすぎた助言?)はやめてほしいし、任せきってほしい、中途半端が一番やりにくい! |
| 145 | 埼玉 | 小 | | 若手への一方的な期待と高圧的な態度は苦しいなって思います。 |
| 146 | 北海道 | 高 | | 長年勤務者だからという理由だからなのか、やたら周囲を威圧し、パワハラやマタハラと取れる発言を平気でする教員がいます。 |

(2)相談できる窓口が機能していない

| | | | | |
|-----|----|---|---|--|
| 147 | 大阪 | 小 | 女 | <ul style="list-style-type: none"> ・パワハラで退職はないけど、休職は考えた。 ・市教委のパワハラ相談窓口は、対策として機能していません。 ・変形労働時間制度は反対、今週の疲れを1ヶ月後まとめてとることはできない! ・大阪市は、人事考課制度によって評価が下げられ、給料が下がった青年がいる。しかし、市教委は校長サイドで聞く耳はない。相談窓口では正当な対応はできない。 |
| 148 | 香川 | 高 | | (パワハラについて) 他の教員がパワハラを受けている(管理職から)のを県教委、校内のアンケートに記入したが、それが調査されたり、説明があつたりしたことがない。 |
| 149 | 京都 | 特 | 男 | ハラスメントの改善は、相談窓口であつたり、職場環境であつたりと思うので、誰もが働きやすい環境をまずは管理職中心に考えてほしい。 |
| 150 | 富山 | 高 | 女 | ハラスメント被害をうったえた同僚がいるが、加害者とされる方へは何も指導がされていない現状を聞いた。 |

(3)管理職に対する研修の必要性

| | | | | |
|-----|----|---|---|---|
| 151 | 秋田 | 高 | 男 | 職場(管理職)の意識により、ハラスメント有無が大きく変わると思います。 |
| 152 | 大阪 | 小 | 男 | 特にパワハラと言える様なことは受けてないと思いますが、管理職が正しいと思うこと(場合によっては都合)や、声の大きい(影響力)職員の言うことが通りやすいなどの状況はあると思います。自分自身もしっかりと意見を持ち、発信していただけない力は身につけなければと思いますが、どこの職場でも、色々な人の色々な考えをしっかりとくみとるようなことになれば・・・と思います。 |
| 153 | 京都 | 特 | 男 | ・管理職の府教委に対する忖度、現場の管理職やそれに近い思想、至高の職員に対する忖度、自分の意見を行けず、言わず、時短のことばかり気にして教育が蔑ろにされている現状、それを作り出す雰囲気こそ、各立場へのパワハラではないかと思う。意見の言えない職場は病気。誰か是正してほしい。 ・寄宿舎縮小の流れ。・教育予算、社会保障の不十分さ。・消費税 10%、苦しい。 |
| 154 | 京都 | 特 | 男 | 管理職の指導をしっかりとしてほしい。病休をいつもとる先生に対し、何もせず、現場がいつもフォローして無理をして学級を回しているのに、声をあげても、授業を見に来ることすらしない。指導面でも廻りの教員がフォローしたり、代わりに仕事を受け持ったりしている状況でも、何も手を加えてくれない。直接声に出して相談しても、副校長・校長は何もしてくれない。現に5月～ずっと病休を取ったが、講師が9月まで見つからず、その間、1人少ない状況で仕事をして、心身ともに多大な負担を強いられた。 |
| 155 | 京都 | 高 | 男 | 能力に見合った分掌の配置にするべき。また、会議の時間を削減できるように工夫を管理職から発信してほしい。 |
| 156 | 群馬 | 特 | 男 | 発達障害のような先天的な脳機能の障害により感情がおさえられずパワハラのようにになってしまう人をよくみかけます。管理職に相談するのがありますが、相談にならない管理職もいます。相談窓口がきちんと機能するなど第三者の立場がハラスメントの防止には必要です。 |
| 157 | 富山 | 高 | 男 | 教頭、校長から時短パワハラ・パワハラを受けている。特に管理職の権威が強すぎる場でこのようなことが起こりうるのではないかと |
| 158 | 兵庫 | 特 | 男 | 自分はセクハラを受けてはいないが対生徒にセクハラと思われる(本人はそう思っていない)行為をしている教師が存在する。管理職にも伝えているが注意どまりで終わっている。今は、生徒に逃げることで何かあったらすぐ報告するよう伝えているが、本当は辞めさせてほしいと私は思っている。 |
| 159 | 山口 | 小 | 男 | 誰もが働きやすい職場にしていくために、一人ひとりもそうですし、管理職等、教育委員会なども啓発を続けていってほしい。 |
| 160 | 埼玉 | 小 | | 「何がハラスメントにあたるか曖昧だから」と訴えても流される現状がある。どうしたらよいか。管理職の自覚のないハラスメント、なかなか言いづらい。言えばよかった。 |
| 161 | 長野 | 高 | | 勤務時間の実態調査は、この2年半ほど続けており、月の時間外勤務時間が100時間を超えることもたびたびあるが、管理職との面談などが実施されたことはない。状況改善のためにアクションがほしいと感じている。 |

| | | | | |
|-----|----|---|--|---|
| 162 | 東京 | 小 | | 管理職のパワハラも訴えにくい状況です。 どこまでがパワハラなのか判断しづらく、どうしたら良いかわかりません。 今も、他の人が管理職からターゲットにされ、毎日職員室で怒られています。 ただの指導かもしれませんが、指導にしても職場の雰囲気がとても悪いです。 |
| 163 | 東京 | 小 | | 能力主義、成果主義の現場ではパワハラが横行するのは当たり前のことだと思います。 教員を増やし、ゆとりのある働き方を！！ |

(4)超過勤務の実態

| | | | | |
|-----|-----|---|---|--|
| 164 | 秋田 | 高 | 男 | ・週休をとる日がない(授業があるため) ・若手は自習や授業変更を頼みづらい傾向あり |
| 165 | 秋田 | 高 | | 部活動の廃止 |
| 166 | 大阪 | 高 | 男 | 仕事多すぎ。人によって仕事量偏りすぎ。 |
| 167 | 大阪 | 小 | 女 | 毎年数多くの仕事現場におろされてくるが、増えるばかりで減ることがないので、仕事量を増やすのであれば、その仕事をする人を増やすか、児童に関係のない仕事(アンケート集計など)をへらしてほしい！！ |
| 168 | 大阪 | 中 | 女 | タイムカード等できちんと勤務時間の管理をすべき。 教職調整料で給料を上をせしていてもそれ以上に働いている先生が大半。 |
| 169 | 香川 | 高 | | 人数が減らされていく現状が理解できない。生徒を一番に考えたいが、そうもいかないことが多い。 |
| 170 | 香川 | 高 | | 定時で帰ることは不可能(どれだけ仕事を終わらせていても部活がある為)だし、休日も部活で最低半日はつぶれる。自分の時間が取れないのはおかしいと思う。 若いうちに教科の勉強や研究をしっかりしておけると言われるが、それ以外の業務しかできていなくて教科指導力も低くなってしまっているように思う。 人手不足 |
| 171 | 香川 | 高 | | とにかく休みが欲しいです。休めるように、長時間労働がなくなるよう動いてほしいです。特に、部活の休日出勤が本当にきついです。 |
| 172 | 香川 | 高 | | とにかく人手が足りません。採用人数を増やすとともに1人あたりの授業数を減らし教員に時間をください。学ぶ時間がとれません。 |
| 173 | 香川 | 高 | | 家庭のある/なしで部活などを決めているとしたら、不公平だと思う。何となく、子どものいる人は休めて、そうでない人は休んではいけないような空気がある。 うちは時間割変更ができないので、休むと他の先生に授業 or 実習監督をお願いしなければならず、とても休みにくい。 |
| 174 | 香川 | 特 | | 早く帰れと言われるが、逆に仕事は増えている。 |
| 175 | 香川 | 高 | | 学校が担うべき業務をゼロベースで考え直さないと、たとえ教員数が増えても、抜本的な問題改善にはならない。 |
| 176 | 神奈川 | 特 | 女 | 仕事量は変わらない(むしろ増えている)のに、「早く帰れる仕事の仕方をできるようにしないとダメだ」と言われ、困っている… |

| | | | | |
|-----|-----|---|---|--|
| 177 | 神奈川 | 特 | | 定時に帰ることがむずかしく、業務を減らすとイコールにはなっていないと思います。また、「減らす」も減らしてほしいことと、上から「無くしたらいいい」と言われることに差があります。 性別の感覚、結婚観、個々の性格など正しい知識を持つことが大切だなと思います。 |
| 178 | 岐阜 | 高 | | マタハラとは違うと思いますが、子育てしている人(特に女性)から仕事を持ってこれることがあります。「家庭があるから部活に参加できない」と言われることが多いです。具体的に内容を活かすこともなく、1人で生徒を見なければならぬことには不安があります(特に経験のない部で)。大変なのは子育てだけではないと思います。 |
| 179 | 京都 | 特 | 女 | ”時短”ハラスメントより”超勤”ハラスメントの雰囲気職場でよく感じます。例えば、 ・同じ(学級、学部)の先生が仕事をしていると先に帰りづらい。 ・「昨日先生に話そうと思ったんやけど、もう退勤されていたから話せなかった」など言われる。 ”なんとなく帰り辛くて自分の仕事が終わっても残ってしまう”方は結構おられるのではないのでしょうか。仕事の役割分担上、人によって忙しい時期や日は違うと思うので、「その日の自分の仕事を終えたら早く帰れる」雰囲気作りができると良いと思います。 |
| 180 | 京都 | 特 | 男 | ハラスメントという言葉で片づけてしまうと、職員間の仕事上のやりとりが難しくなるなあとと思います。職場の同僚性をあからさまに分断するような振る舞い(グループを作って人の悪口を言ってみたり、気に入らない人を指導や仕事から外してみたり。自分の通したい意見をあらかじめ他人に触れ回って、会議にのぞむことであつたり、他クラスの担任から相談を受け、その相談相手の相談の悪口を言ったり)それを、私が「おかしい！」と伝えると「パワハラをうけた」「大声をあげられた」と主張をする。 ハラスメントは基本的に主張した方の意見が強く表れると思っています。「パワハラだ」と言われた方は、何の理由も聞かれないまま「あなたのしていることはパワハラです」とだけ言われます。でもこういう考えそのものが自分だけのものでおかしいものなのかなと思うことがあります。ハラスメントのことは自分自身もう少し学ばなければと思います。 ハラスメントという言葉でふたをしてしまうのではなく、ひとりひとりの仕事や職場への思いが大切にされる教育の専門家として、子どもの見せる真実で会議の議論が行われる、という職場を作るべきだと思いますし、管理職はその先頭に立ってそういう雰囲気を出すべきだと思います。 ハラスメントを生む状況を放置しておいてあるいはあおるような態度や発言をしておいて「ハラスメントはいけません」では通用しないと思います。そのためにはまず教師の評価を、テストや進学率や子どもにできることを増やすなどで一面的に評価をせず、仕事ぶりや悩みなど丁寧に聞き、真に意欲の持てる評価をすべきです。 |
| 181 | 京都 | 高 | 女 | 土日友人と遊んだり、髪を切ったりという私生活の充実のために、他の先生が部活の指導をしている中、自分だけ休むのには抵抗がある。けれど、本心は休みたい。 自分の休日やプライベートよりも部活を優先しなければならない現状がづらい。 部活顧問は全員にお願いします、ということになっているので、パワハラ扱いではないが実質パワハラだと思う。 |
| 182 | 京都 | 高 | 女 | 学校を良い学校にするために様々な取り組みを行うことは必要だが、何でも取り入れていたら仕事量が増えて、働き方改革にならないと思います。 |

| | | | | |
|-----|----|---|---|---|
| 183 | 京都 | 高 | 女 | <p>教員定数増と部活動の在り方の変革(やるならやるで給料、身分、立場、責任の所存をはっきりさせる。やった先生には給料ふやす、仕事を減らす、休みをふやす、やらないなら、完全に学校教育とは切り離す)。そうしてほしいです。今の中途半端でグレーな状況は良くない。</p> <p>また、高体連(高野連、高芸文連も?)各専門部の業務はさらに中途半端です。</p> <p>校務とは全く関係なく、手当も全くなし、突然京都府全体に係る重要な業務が降ってきます。会計をしています、校務分掌や時効生徒の授業、部活指導の合間に何の手当もなく公然の扱いをし、ミスをしたらクビというのは納得できません。</p> <p>インターハイなど、民間に委託したら数億円規模のイベントを、毎年、どこかの件の専門部の先生がタダでやっていると思うと、やるせない気持ちになります。しかし、その競技をしている者全員が注目し、楽しみにしているものなので、簡単にやめる、縮小というわけにはいかないとはいえず。さらに問題なのは、ほとんどの人はそれを教員がボランティアでやっていることを知らないということです。とにかく、該当校の部活指導以上に問題があると思います。</p> |
| 184 | 京都 | 高 | 男 | <p>授業、分掌業務、部活動など、一人の教員に割り当てられる仕事量が多すぎる気がします。本気で働き方改革をする気があるのなら、根本的な制度を変えてほしいですし、現状が何も変わらないのであれば、口だけの働き方改革はやめてほしいです。</p> |
| 185 | 京都 | 高 | 男 | <p>(管理職より)上から、残業させるなという指示が出ているのでしょうか。仕事量は変わらないのに「残業させるな」の指示で管理職が一番困っていると思います。</p> <p>「人を増やす」「残業代を時間に応じて出す」どちらかにしてほしい。</p> |
| 186 | 京都 | 高 | | <ul style="list-style-type: none"> ・中学・全日制高校は勤務実態がより深刻と思います。 ・変な校務システムより、既存のグループウェア等で業務を効率化してほしい。 |
| 187 | 京都 | 特 | 女 | <p>人間関係。厨房現場は正職から臨時が増える中、現場を中心となってまわすのが栄養教諭になりつつある。人も入れ替わる中で、どんどん現場から離れられ亡くなり、栄養教諭から現場栄養士になっているとこの頃感じる。</p> <p>現場で仕切る人がいなくなり、栄養教諭がいるから任せておこう、そのような構造になっているようで心配。どうしていけばいいか悩んでいる。</p> |
| 188 | 京都 | 特 | 女 | <p>仕方ないことですが、仕事量の差はとて多いなあと、いつも思います。みんな早く帰れると良いのに・・・!</p> |
| 189 | 京都 | 特 | 女 | <p>クラスの状況に合わない教員体制のため、研修時間がほぼ取れず、保育園のお迎えがあるため、残業もほぼできないため、授業の準備等が間に合わない。</p> <p>次年度は教員の状況をふまえた教員配置・クラス編成をお願いしたい。</p> |
| 190 | 群馬 | 小 | 女 | <p>私は受けたことないですが、他の先生方でたくさんの方、大変な学級、校務も持っていて、絶対に時間内で終了するはずがないのに、その状況を知っているのに、80時間、60時間と勤務時間の制限を受け、書き換えを指示されている様子を見ると理不尽だし、働き方改革の意味が良く分からないなと思います。</p> <p>3年間育休を取らせていただき、復帰しましたが、育休前よりも行事や学期末処理などの業務が増えているように感じます。</p> |

| | | | | |
|-----|----|---|---|---|
| 191 | 群馬 | 小 | 男 | <p>時間外労働について、朝早く来る、修学旅行の見送り(朝 6 時頃)、宿泊学習へのあいさつ差し入れ(夜 7 時頃に該当宿泊施設へ訪問)等を、している人はとても意欲があり素晴らしいと思います。ですが、それをしないからと言って「若いのに何でしないのだ」「若いうちはそういうのした方がいいよ」と言われたり、「修学旅行の見送りにこないから、みんなさみしがってたよ」と嫌味っぽく言われるのは納得できません。</p> <p>わたしからすれば、意味のない時間外労働だし、直接言わなくても強制力のあるような言い方です。そういうことをする人は本当にすごい！と思いますが、全職員に強要、そしてしなければダメ！という風潮はなくした方がいいと思います。</p> |
| 192 | 埼玉 | 特 | 男 | <p>教職員の余裕のなさがハラスメントにつながるのだと思う。</p> |
| 193 | 埼玉 | 小 | 女 | <p>子育て中なので、とにかく時間がありません。そもそもの仕事量が残業ありきの量なので、終わらない分は休日、毎日持ち帰り仕事…等、自分の時間や家事の時間など全くとれない状況で、ワークライフバランスに戸惑った 1 学期でした(今年度 4 月より育児休業から復帰しました)。業務量の低減、教職員数の増加を強く望みます。クラスの子どもたちと心に余裕をもって接したいです。自分の子どもにもゆとりをもって接したいです。</p> |
| 194 | 埼玉 | 特 | 男 | <p>勤務時間の削減ではなく仕事量の削減が必要です！！</p> |
| 195 | 埼玉 | 特 | 男 | <p>国も県も現場のことを全く考えず、「勤務時間に帰れ」という時間管理を強制するやり方はいかなるものか？仕事量の削減をしなければまったく意味がない。</p> |
| 196 | 佐賀 | 高 | 女 | <p>佐賀では業績評価をする際の評価点の1つとして「超過勤務をした人は評価を下げる」ということを校長が常々発言している。そのため、実際に業務量が多く、超過勤務をせざるを得ない人であっても、業務記録表(勤務時間の自己申告)には、定時での報告をしている人ばかりである。業務量を勤務人員数は変化がないのに、「超過勤務したら評価(=給料査定)を下げるぞ！」と言われ続けるのには違和感しかない。</p> |
| 197 | 千葉 | 小 | 男 | <p>教員はただ働きが多すぎます。「子どものため」なら自分の命をけずってもよいのでしょうか。この前、年配の先生が「他人の子どものためだと思って働いていた自分が、非常にばかばかしいことに気付きました。」と、言っていました。体をこわしてしまった先生です。</p> |
| 198 | 東京 | 小 | 男 | <p>長時間労働の常態化。勤務時間管理は最近始まったため、データが集まった後にどう管理されるのか？</p> |
| 199 | 富山 | 高 | 男 | <p>部活動に関して熱くなるのはわかるが、自分の価値観を押し付けないでほしい。</p> |
| 200 | 富山 | 高 | 女 | <p>とにかく、人が足りない。</p> |
| 201 | 富山 | 高 | 男 | <p>出退勤記録が業務軽減につながっているとは一概には言えない。毎年記録はしているが、業務改善の目途は立っていないので、過労による犠牲が出る前に抜本的な改善策を提案してほしい。</p> |
| 202 | 富山 | 特 | 男 | <p>とにかく、先生の数が不足していると思う。最近になって、急に採用数を増やしているが、もっと計画的に採用数を増やせなかったのか疑問である。とにかく、先生の数を増やして欲しい。</p> |

| | | | | |
|-----|-----|---|---|--|
| 203 | 富山 | 高 | 女 | 50代・20代ばかりの年齢バランスが成立していない環境にあるため、立場の弱い若者にばかり様々な負担を強いられている現状がある。辛くて退職を考えるが、夢と希望を持って教員になったため苦しんでいる。 |
| 204 | 長崎 | 高 | 男 | わかるハラスメントはないが、休暇の取得やプライベートなど後回しにせざるを得ない環境がある。職場で主張することが難しい。 |
| 205 | 長崎 | 高 | 男 | 以前の職場でパワハラを受けたが、とにかく業務量が多いのでそもそも職場自体が全員いらいらしている。年齢層が高く、子持ちの先生や高齢の先生はすぐに退職なさるので、その仕事が少ない若手に全て向く。先生方の生活に関わることなので文句など誰にも言えないが、言いたくなるほどの激務でどうしようもなかったのだと思う。 |
| 206 | 長崎 | 高 | 男 | 生徒のためになる環境を作ってほしい。地域格差を増やす政策ばかり最近では増えている。高度な技術や機械は要求しないので必要最低限のこと(教室のエアコン設置や職員住宅の改修など)に予算を回してほしい。 |
| 207 | 長野 | 高 | 女 | 教員数が少ない教科では、高文連などの仕事が回ってくると、学校以外での仕事量が増え、それが見えないと学校での仕事量も減らないし、言っても改善されないのが辛い。管理職には、それぞれ抱えている仕事量を見て配置してほしいし、県にはクラス数ではなく、そういうところを考えて職員数を考えてほしいです。 |
| 208 | 長野 | 高 | 男 | ・教員の仕事を精選してほしい。やるが増える一方で減っていかない。 ・休みのとれる環境になってほしい。部活顧問の人は週に1回授業のない日を設けて、振替休日を取れるようにするとかできないのでしょうか。 |
| 209 | 兵庫 | 特 | 女 | 教職員増やしてほしい。真面目に働く講師の子や教諭に負担がかかる。 |
| 210 | 山口 | 小 | 男 | 業務量が多すぎる(勤務時間内に絶対に終わらない量) |
| 211 | 和歌山 | 小 | 女 | 有難いことに事に職場でハラスメントはなく、ハラスメントは受けていませんが、仕事量が多く残業になってしまいます。もう少し人手を増やして欲しいと思います。 |
| 212 | 愛知 | 中 | | もっと年休をとりやすい職場になってほしい |
| 213 | 愛媛 | 特 | | とにかく正規の教職員定数増を。圧倒的に人が足りない。学習指導要領が変わり、そこへ合わせた授業をするための研修が多すぎる。文科省は教職員と子どもを大切にしていない。これが最大のハラスメント。 |
| 214 | 岐阜 | 中 | | 勤務時間＝授業時間では準備や雑務の処理ができない。 |
| 215 | 群馬 | 小 | | 教職員定数増&教員の専門性と自由な教育が保障される学校に。 |
| 216 | 広島 | 小 | | 今の勤務地は、みなさんいい方たちばかりなのですが、授業で困っていることなど、みなさん忙しそうで職員室で相談しにくい感じです。もっと、心が軽い状態で仕事をしたいと感じています。 |
| 217 | 香川 | 高 | | 教育予算が増えなければ根本的な改善に至ることはない。学校単位で取り組む業務のスリム化はたかが知れている。教員数増加によるゆとりを持った職場環境でなければ、子どもたちに良い教育ができないのはもちろん、その中から未来のなり手もいなくなるだろう。政府は現環境を変えることなく、新しい政策を何でもかんでもやればよいと思っている節がある。未来の子どもたちへの投資という考えはないのだろうか。 |

| | | | |
|-----|-----|---|--|
| 218 | 埼玉 | 小 | 妻が養護教諭なので、学校で代わりにやれる職員がいないため、休みがとりにくい。我が子が小学校低学年を終えるまでは退職して子育てに専念しようか悩んでいる。養護が時短勤務できるようになってほしい。 |
| 219 | 滋賀 | 小 | 過労死ラインです。助けてください |
| 220 | 滋賀 | 小 | 人と予算が増えますように！！ |
| 221 | 神奈川 | 特 | 教職員の人数が年々減らされ、来年度も減る見込みと言われ不安が大きい。働き方改革といっても業務を減らさずに「今日はノー残業デー」とただアナウンスする日になっている。 |
| 222 | 青森 | 中 | ・勤務時間がしっかり守られてほしい。夏休みは部活動や学習会、研修がある。変形時間労働制は意味のない、見せかけの制度であると考え。私の周囲では、変形時間労働制で勤務時間が伸びるのなら、教員になりたくない、続けられないという声が上がっている。どうか、抜本的な業務量の改善、ビルドよりスクラップの姿勢を文科省に求めます。子どもも教員も荒み、教育が壊れ始めています。 |
| 223 | 長野 | 高 | 同僚(パートナー)が、100 時間を超える時間外勤務をしていることが苦しい。私生活にも影響があり、今後家庭をうまくやっていけるかとても不安。 |
| 224 | 長野 | 高 | 長時間労働のため体調を崩して入院しました。業務量の軽減や職員数増を国で進めてもらいたいと思っています。 |
| 225 | 東京 | 小 | 人員不足。業務の増加。 |
| 226 | 東京 | 中 | 多忙を極める教員という仕事。仕事が多すぎる。教員が少なすぎる。理解を得られなさすぎる。 |
| 227 | 東京 | 中 | 息苦しい教員。こどもたちは可愛く大好き。しかし、こどもにかかわる時間が少ない。教員を増やし、35 人学級の実現を。教員の意識も変える必要がある。 |
| 228 | 福島 | 特 | 人員不足や経費がないために個人の仕事量や個人での出費が増える中で子どもたちのために仕事をしている。その中で学習指導要領が変わり、様式や時間割など様々な変化があり、負担感が増えたことで職員同士のトラブルや学校への不満が増大している。中間管理職は上のご機嫌ばかり伺っているように現場からは捉えられ、それぞれの力が十分に発揮できる環境ではない。 校長は学校の舵をとる重要な存在なので、常に勉強して、文科省がやっている本質を理解し、学校の子供達や地域を知った上で舵をとってほしい。そして私たち現場の教員は、この状況で自分にできることをそれぞれ考えたい。 子ども達にアクティブラーニングというならば、まず大人がそれぞれの立場で積極的に物事を解決しようとするのが大切だと思う。 |
| 229 | | 高 | 子育てや介護をしながらでも働ける労働環境にしてほしい。勤務時間内に帰ることに後ろめたさを感じる。 |
| 230 | 東京 | 中 | とにかく仕事量が人によって不平等すぎて、いつも残っている人は同じであることに違和感を感じます。これだけ時間がかかるほどの仕事があることが問題なのに、残業時間が多いことばかりに目をやられて苦しい毎日です。 |